

令和7年度

文学部第3年次編入学者選抜学力試験問題

専門科目

人間科学科 心理学コース

注 意

1. 解答は、別冊の解答用紙の所定の解答欄に書くこと。
2. 総ページ数 —— 3ページ
問題ページ —— 第2～3ページ
(第1ページは白紙)
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 以下の英文を読み、問題に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(出典：Boysson-Bardies, B.(1999) *How Language Comes to Children*. The MIT Press)

- 1) 下線部①を訳しなさい。
- 2) 下線部②を訳しなさい。
- 3) 下線部③ two models とはそれぞれ何か、そして、これらがなぜ子どもの言語獲得に重要となるのか本文の内容を要約しなさい。

問2 以下は第1子妊娠判明時に被雇用者で、現在6歳未満の子と同居中の女性を対象とした調査である。以下の図は「あなたは小さい頃（概ね小学生の頃）、仕事や家事、育児に関するご両親の意識についてどのように感じていましたか。以下、『A、B』のうち、あなたの感じ方に近いと思うものをお答えください。」と尋ねた結果である。図から読み取れる特徴とそれに対するあなたの考えを述べなさい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典 内閣府平成25年実施「ワーク・ライフ・バランスに関する意識調査」結果速報について
(https://www.caо.go.jp/wlb/research/wlb_h2511/follow-up.pdf)

問3 ある民間企業の調査によれば、20～50代の女性約5人に1人が「推し活（自分のイチオシを決めて応援する活動全般）」を行っているともいわれる。「推し活」が社会的に認知・承認されるようになった要因と、「推し活」が人の行動や心に与える影響について多角的に論じなさい。